



《発行所》

青山同窓会

〒951-8127 新潟市中央区関屋下川原町2-635  
新潟県立新潟高等学校内  
TEL 025-266-5268  
FAX 025-266-5268

《編集・発行人》

敦井 榮一

《印刷所》

株式会社第一印刷所  
〒950-8724 新潟市中央区和合町2-4-18  
TEL 025-285-7161  
FAX 025-282-1776

# 新年のご挨拶

青山同窓会会長

敦井 榮一 (69回) 61卒



明けましておめでとうございます。

青山同窓会会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお過ごしのこととお喜び申し上げます。

さて、青山同窓会総会の出席者が一時のピークを越えて近年減少傾向にありますことは、以前からご参加されている方は既にお気づきのことと存じます。その原因は様々あるなかで、一番の要因は同窓会会員の構造変化にあるのではないかと考えられます。つまり、後期高齢者層の出席

者数が減少している分を前期高齢者層や中年層、若年層の増加で補えなくなっているのが実情ではないかと思っております。本校卒業生は大学進学で地元を離れる方も多く、全国に羽ばたき新潟で就職されない方が多いのが特徴であります。また、少子化の影響も深刻で、平成30年度の新入生の定員が360名に減っています。即ち青山同窓会の会員も減っていくということです。

同窓会総会の出席者の減少傾向に何とか歯止めをかけるべく、いくつかの改善策を考えていただいております。具体的には、これまでも選歴前後の学年には全員に対して郵送にてご案内を差し上げております。また、これまで総会の参加申込や年会費の納入方法は郵便振替に限られておりましたが、今年から、もっと気軽に参加していただけるよう、新たに銀行振込による参加

費の納入を可能にすることになりました。そのことによりインターネットバンキングを通じた申し込みも可能になりました。また、総会の内容につきましても、究極の異業種交流会という側面に光を当て、若い世代にも地元で活躍している同窓生との人脈が広がるよう、参加するメリットを感じられるように様々な工夫を考え、参加者の底上げを図ってまいりたいと存じます。

2022年に本校は創立130周年を迎えます。組織は未来永劫続いていくことに意義があると考えております。今年(2018年)の同窓会総会は7月20日金曜日の予定です。ぜひお気軽にご参加ください。お待ちしております。

また、本会報においても各界で活躍されている同窓生の近況を紹介しています。出身地や出身大学は経歴として公表されるものの、出身高校を公表される例は稀で、本校出身者の活躍を広報担当が把握することが難しい状況でありますので、各界で活躍されている同窓生の自薦・他薦もお待ちしております。

## 青山同窓会新年会のお知らせ

青山同窓会会長 敦井 榮一

明けましておめでとうございます。恒例の青山同窓会の新年会を開催いたします。

普段会えない方々と大いに歓談して頂きたいと思っております。

開催要領は下記のとおりです。各期幹事の皆様からも同期の方々に連絡をしていただきたくお願い申し上げます。また参加を希望される方はお問い合わせ事務局長までご一報ください。

青山同窓会事務局：

TEL / FAX 025 - 266 - 5268

青山同窓会電子メール アドレス

niiigata\_aoyama@yahoo.co.jp

記

**日時** 平成30年 2月16日(金)

受付 午後6時

《生徒の吹奏楽の演奏はありません》

開宴 午後6時30分

**会場** ホテルイタリア軒

TEL 025-224-5111

**会費** 当日、会場受付で納入ください

卒業6年以上(120回から上・通信制)、旧職員6,000円

卒業5年まで(121回から125回まで) 3,000円

申し込み締め切り 平成30年2月9日(金)



「年会費」振り込み銀行口座のご案内を5ページに掲載しております

# 新年のご挨拶

参議院議員 東京青山同窓会員

佐藤

信秋 (74回)

66卒



青山同窓会の皆様、明けましておめでとうございます。昨年の東京青山同窓会では、125回卒の新人が20人を超えて出席して125人を超える盛大な開催ができました。58回卒の福田満長老を先頭に、老若男女うちとけて大変盛り上がった会合でした。

袖すり合うも多生の縁、ふる里を同じくする同士、特に高校も一緒となれば、この他、親しみ易い感じがするものですね。私は、東京青山柔道クラブの会長も仰せつかっています。OB会という呼称をクラブに切り替えました。なるほど、昨在校長先生におうかがいしたら、在校生は、男女ほぼ半分である、とのこと、柔道関係者として頑張っている青山柔道部卒の女性をよく見かけるようになりま

# 新春のご挨拶

衆議院議員

鷲尾

英一郎 (103回)

95卒



した。もともと、新潟の女性は働き者で、新潟は男の子と杉の木は育たない、と言われたりしてきましたが、女性が活躍していることの裏返し言葉だったのだ、とも思います。女性が活躍する、若者が活躍する、誰もが活躍できる新潟にする。かつて明治時代、人口が日本で一番多かった時期があったのはよく知られていますが、国に納める税金が一番多かったことは、意外と知られていません。新潟が1割近く払い、東京は2%程度でした。地方から人材も、税金も供給して、東京や大阪を育ててきた、とも言えるでしょう。

これからは、人材も、税金も大都市から返してもらおう仕組みを作りながら、新潟自らが、日本海側の最大拠点として新潟の元気が復活することを祈念しながら、新年の寿ぎを申し上げます。

さて、総選挙直前に野党は混乱、自滅する形で2大政党への道筋は更に見えなくなっており。新潟県内においては全国的な潮流とは違う状況が生まれ、与党の一強体制への不安が表面化致しましたが、自ら進む

# 3期目も丈夫魂で

衆議院議員

石崎

徹 (110回)

02卒



青山同窓会の皆様、明けましておめでとうございます。昨年の第48回衆議院議員総選挙におきましては温かいご支援

また厳しいご指導を賜り、何とか3期目の船出をすることができました。心より御礼申し上げます。

政務では衆議院予算委員会委員・財務金融委員会委員・拉致特別委員会理事を拝命しました。予算委員会では国の予算や緊急対応が必要な課題を審議する最も重要な委員会です。我が国や地域の重要課題について丁々発止元気に議論に参画して参ります。

財務金融委員会では税制を通じて世代内・世代間格差の是正や、高齢者の方々が老後資金の為に蓄えた資産を安心して保有し続けることのできる環境整備をして参ります。

拉致特別委員会では委員会を中心的に運営する理事に就任しました。地元では横田めぐみさんをはじめ、未だに新潟に帰れずにいる方々が数多くいます。家族会の皆様も高齢化が進み待ったなしの状態です。早々に拉致被害者の方々が日本に帰国できるよう政府と一体となってこの問題の解決に向けて積極的に取り組んで参ります。

また、地元と国とのパイプ役としての仕事としては、上越新幹線の新潟空港乗り入れの実現や少子高齢化や社会減に伴う人口減少を食い止めるべく、子育て支援の拡充・Uターン・インター支援など、新潟がより良い住みやすい街にする為の予算の確保などにも邁進して参ります。

3期目は中堅若手と呼ばれます。しかし、「初志貫徹」でどんな小さな問題でも丁寧に対応し、地域にとつてもなくてはならない存在感のある国会議員となるよう、「丈夫魂」で頑張つて参ります。

結びに、青山同窓会の皆様にとつて2018年が素晴らしい一年となることを祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

# 開港150周年へ、新しい船出

新潟市長 篠田 昭 (75回) **67卒**



来年度は新潟が世界に開かれた港になって150周年を迎えます。記念事業の皮切りは7月の「海フェスタ」です。これまで秋篠宮殿下・妃殿下がお出でいただいていますので、新しい船出を飾るにふさわしいと思います。開港記念日の2019年1月1日を挟んで節目ごとに150周年記念事業を開催し、「みなとまち新潟」を国内外にアピールしていきます。

その前の4月、黄金週間前には新潟駅周辺の連続立体交差事業が第1期開業を迎えます。新幹線と在来線が同一ホームで乗換可能になり、2つの踏切も撤去されますので、南北に分断されてきた新潟のまちが相当一体化されます。JR東日本新潟支社では「上越新幹線の開業以来の大きな変化」と位置づけ、2019年の10-12月に新潟に

# ご挨拶

総会実行委員長 町田 一越 (95回) **87卒**



人を呼ぶ「ステイネーション」キャンペーンを実施してくれそうです。いま日本は人口減少と超高齢社会の進行で厳しい状況にあります。新潟市では地域の人口予測を中学校区単位で見える化しました。地域の方々に将来人口の予測を見てもらった上で、地域特性に応じてUIJターンや婚活、まちの魅力アップによる交流人口の増加などに取り組んでもらい、市としても支援策を講じます。

あけましておめでとうございませう。本年より青山同窓会総会実行委員長を拝命しました95回の町田(旧姓上村)一越(かずこ)と申します。

超高齢社会への対応に、国は地域で医療、介護が受けられる地域包括ケアシステムの構築を急いでいます。市ではそれを可能にする医療・看護・介護チームの立ち上げに努める一方、地域力を活かした新しい支え合いの仕組みづくりを進めています。その拠点が包括ケアのモデルハウスです。既に8区9カ所のモデルハウスが活動を始め、そこで研修を積んだ方が、より身近な場所に多世代の居場所「地域の茶の間」を開設しています。優れた市民力・地域力を活用させていただきます。日本一安心な政令市を皆さんと共に築いていきますので、よろしくお願ひします。

卒業から30年の節目も過ぎ、同窓会では中堅(総会に参加するとまだまだ若手ですが)となりました。このような大役を仰せつかり、身の引き締まる思いであります。会長・副会長・幹事長のご指導の下、会員皆様のご協力を賜りながら、微力ではありますが精一杯努めて参る所存です。どうぞ宜しくお願ひ致します。なお、副実行委員長には桑野一美さん(97回)と加藤貴之さん(100回)のお二人に就いていただきましたので、併せて宜しくお願ひします。

さて、毎年7月に開催をしております総会ですが、参加者数は減少傾向にあります。私の年代も含めた若手の参加が恒常的に少ないようです。設営に関して各期幹事から例年ご尽力いただいておりますが、その労に報いていただく意味でも同期お誘い合わせの上積極的にご参加いただければ幸いに存じます。尚、今年の総会は7月20日(金)にANAクラウンプラザホテル新潟での開催を予定しております。受付を始め運営方法についてのご意見、進行やサービステータスに対するご要望などございましたら、ご遠慮なく私を始め実行委員や同窓会事務局宛にお寄せください。

総会及び懇親会は大先輩から卒業したばかりの新人まで、青山同窓生が一堂に会することのできる場です。同期・同年代と旧交を温め、世代を超えた交流を楽しめる、唯一無二の貴重な機会かと思ひます。是非多くの会員皆さまからご参加いただき、魅力的な会を設営していきたいと考えておりますので、ご協力・ご出席を重ねてお願ひ申し上げます。

# 平成29年青山同窓会総会報告

大野 潮子 (92回) **84卒**

梅雨明け宣言は聞かれないものの、空の青さが真夏の到来を告げていた平成29年7月14日(金)、ANAクラウンプラザホテル新潟にて、約400名の同窓生が集い、平成29年青山同窓会総会・懇親会が開催されました。総会は、吉田徳治さん(83回)の司会のもと、敦井栄一会長(69回)のご挨拶から始まり、次いで、今年度より着任された飯田昭男校長からは最近の在校生の活躍ぶりなど学校の現況について、また、ご来賓の佐藤信秋東京青山同窓会会長(74回)、加藤博東北青山同窓会会長(75回)からは各地区の青山同窓会の近況についてお話いただきました。

その後、敦井会長が議長を務められ、平成28年度会務報告及び決算について等議事が進行し、いずれも承認されました。最後に、百二十周年記念事業会計報告が行われ、閉会となりました。続く懇親会は、渡邊二三枝さん(92回)の司会で進められました。敦井会長、来賓の石崎徹衆議院議員(110回)からのご挨拶の後、古俣慎吾さん(72回)の指揮により、参加者全員で新旧校歌を声高らかに斉唱し、福

田勝の副会長(82回)のご発声で乾杯(乾杯酒は植木尚一朗さん(67回)寄贈の「鶴の友」)。歓談の間には最多出席期の表彰が行われ、最多出席期1位79回(25名)には「鶴の友」、出席優秀期2位65回(23名)と3位82回(17名)には「フェルミエワイン」(本多孝さん(94回)寄贈)が贈呈されました。最年少出席者の相澤知里さん・片山知美さん(124回)が表彰のプレゼンターとして花を添えてくれました。卒業年次を超えた交流で楽しく賑やかな会となりました。恒例の応援歌「ますらお」斉唱は、渡辺政次さん(86回)のリードの元、100回からの若手同窓生が登壇し、全員で声高らかに歌い上げました。最後に、吉田至夫副会長(79回)のご発声による万歳三唱が行われ、同窓会総会・懇親会は盛況裡に幕を閉じました。





平成 28 年度青山同窓会収支決算書

(自 平成 28 年 4 月 1 日 至 平成 29 年 3 月 31 日) (単位: 円)

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 決算額, 差異, 備考. Rows include I 収入の部 (入会金収入, 会費収入, etc.) and II 支出の部 (総会費, 新年会費, etc.).

平成 29 年 4 月 10 日 上記の通り相違ないことを確認します。 監事 富山修一 監事 遠見和夫

平成 29 年度青山同窓会会務計画

平成 29 年 7 月 14 日 (金) 総会 平成 30 年 2 月 16 日 (金) 新年会

平成 29 年度青山同窓会収支予算書

(自 平成 29 年 4 月 1 日 至 平成 30 年 3 月 31 日) (単位: 円)

Table with 5 columns: 科目, 本年度予算額, 前年度予算額, 増減, 備考. Rows include 収入の部 (繰越金, 入会金収入, etc.) and 支出の部 (総会費, 新年会費, etc.).

Table with 5 columns: 科目, 本年度予算額, 前年度予算額, 増減, 備考. Rows include 収入の部 (繰越金, 入会金収入, etc.) and 支出の部 (総会費, 新年会費, etc.).

同窓会総会報告

東北青山同窓会総会を開催

五十嵐 健 (99回) 91卒

平成 29 年 9 月 30 日 (土) に仙台市の江陽ランドホテルで、第 7 回東北青山同窓会が開催され、30 名の同窓生が集いました。恒例となった総会後の記念講演では、電通東日本取締役仙台支社長の高川孝さん(89回)に「東北発全国行き」広告会社が出来たこと」と題して講演いただきました。

若手の構えの迫力のなさに業を煮やした吉田幹事長から直々に陣頭指揮をいただき、青陵祭に向けて先輩から厳しく指導されたことを思い出しました。最後は、塩田淳子副会長(83回)より挨拶を頂戴し、会は盛会のうちに終了しました。その後は出席者の 3/4 が 2 次会会場に向かいました。

感じたことは、当会が拠点とする東北においても、広告会社が深く関わられることで、事業に全国どこか世界に波及させる勢いを与えているというところ。東日本大震災で未曾有の被害を受けたこの地の祭りを途切れさせはならないと、4ヶ月後の7月には「東北六魂祭」の開催にこぎつけた場面は来賓の敦井榮一青山同窓会長(69回)の涙を誘うなど、出席者に感動を与えてくれました。

その後の懇親会では、加藤博会長(75回)、敦井会長よりご挨拶、笹川稔副会長(82回)より乾杯のご発声、吉田徳治青山同窓会幹事長(83回)より校



# ご 案 内

日頃は同窓会活動にご理解・ご協力を賜りありがとうございます。また、常日頃、皆様から様々なご意見をいただき感謝申し上げます。この度、年会費及び総会会費の納入方法に新たに銀行振り込みを追加いたしましたのでお知らせします。

## 年会費について

### 納入方法

- 郵便振替口座（今まで通りです）  
00650 - 7 - 4455 青山同窓会  
（手数料は同窓会が負担します）
  - 同封の郵便振替用紙にお名前、卒回、金額をご記入の上、ご入金ください。
  - 総会会費の郵便振替用紙とお間違いのないようご注意ください。
  - 郵便振替の受領証が年会費領収証となります。
- 銀行口座  
（平成 30 年 1 月 1 日より使用できます）  
第四銀行 白山支店 普通 5008609  
青山同窓会年会費  
（手数料はご負担をお願いします）
  - お名前に併せて卒回もご記入ください。  
第四銀行様 A T M 画面では「御依頼人指定」にて操作できます。  
例) 全日制の方の場合  
00 アオヤマタロウ  
通信制の方の場合  
ツ 00 アオヤマケンジ
  - お取引明細表が年会費領収証となります。

### 年会費

1 口 1,000 円  
できるだけ 2 口以上でお願いいたします。

## 総会会費について

### 納入方法

- 振込による前納方式。はがき等でのお申し込みは受付けておりません。
- 郵便振替口座（今まで通りです）
  - 銀行口座（第四銀行に新しく開設します）  
詳細は 5 月に発送する「総会ご案内」に掲載いたします。

### 総会会費

平成 29 年より総会会費を変更しました。

卒業 6 年以上  
（平成 30 年は 121 回から上・通信制）、旧職員  
6,000 円

卒業 5 年まで  
（平成 30 年は 122 回から 126 回まで）  
3,000 円

### 平成 30 年総会日程

期 日 平成 30 年 7 月 20 日（金）  
会 場 A N A クラウンプラザホテル新潟

## 卒回の見分け方

卒回は宛名シールまたは年会費振込用紙の右下 12 桁ナンバーの左からの 3 から 5 つ目まで「-（ハイフン）」で仕切っている 3 桁になります。

951-8127  
新潟県新潟市中央区関屋下川原町 2-635  
新潟県立新潟高等学校内

青山 太郎  
(001234)

ここ  
↑

00 000 0000000  
① ② ③

- 区分  
（旧制中学 00 新制高校全日制 01 通信制 21）
- 卒業回数
- 個人ナンバー

## 事務局メールアドレスのご案内

現在使用中の  
**niigata\_aoyama@ybb.ne.jp**  
は近々使用不可になりますので、  
**niigata\_aoyama@yahoo.co.jp**  
に統一いたします。

## ★青山同窓会の書籍等のご案内★

創立百二十周年記念事業の一環として作成しました書籍等を、ご希望の同窓の皆様にお分けいたしております。また、校歌・応援歌を収めた CD もございます。  
ご希望の方は同窓会事務局までご連絡ください。

『青山百二十年史』書籍 (CD-ROM 付き)	10,000 円 (送料・振込手数料別途)
創立百二十周年記念式典 DVD	2,500 円 (送料・振込手数料別途)
『青山同窓会 百二十周年名簿』	5,000 円 (送料・振込手数料込み)
校歌・応援歌 CD	1,000 円 (送料・振込手数料別途)



同窓生訪問

新潟縣立新潟中學校 昭和13年3月卒業生代表

綿井 兵衛さん(45回) 38卒を訪問
会報編集委員 金井 利郎(92回) 84卒
坂井奈津子(96回) 88卒

冬の訪れを感じる11月21日に綿井さんを訪ね、45回生6名(笠原義春さん、小島平彌さん、寺島恒男さん、他2名)を代表してお話を頂きました。

入学時の印象

綿井さんは昭和8年4月に入学、現在の小・中・高の6・3・3制と違い、小学校卒業後すぐに旧制中学で5年間を過ごすことは、体力的にも学問的にも今とは違っていたそうです。戦争を意識した時代で、全生徒が脚絆(ゲートル)を巻き徒歩通学とされ、綿井さんも教科書満載の重いカバンをしょって毎日4kmを登下校したそうです。学校は規律が厳しく、上級生とすれ違う時は帽子を取っての挨拶が日常だったそうです。

一番の思い出は放課後の慨嘆(がいたん)演説で、全1年生が校庭に集められ、中学とは違うものだという意識面や益荒男を上級生より厳しく指導された事だそうです。また、教練とい

学校生活の様子

クラスは成績順に1組から5組に毎年振分けられ、教室内の座席も成績順だったそうです。1組はエリート集団でしたが、5組はバンカラで個性派ぞろいだったそうです。

現在の青陵祭にあたるのがポートレースで、信濃川の護岸に集まり端艇(ポート)部を中心にクラス対抗戦を全校で盛り上がったそうです。

その他、思い出に残る事

音楽の授業でローレライの歌を何度も練習させられたそうです。お蔭で音符も読めない生徒の全員がドイツ語のパートも完璧に覚えたそうです。後にドイツ旅行をした時に歌が自然に出てきて周囲を驚かせたのはこの

時の成果だと語ってくれました。放課後部活が終ると学校町通の関屋団子に皆で行くのが楽しみで、そこだけは学校公認の飲食店だったそうです。先輩の所縁のお店が今も続いているのは感慨深いです。

登下校時のエピソードとして、新潟女学校(中央高校)の前を通る際に、女学生とすれ違う時のホンワカした感覚は男子高生として青春の思い出だったそうで、いつの時代も共通だなと思えました。

在校生へのメッセージ

日常生活や学生生活の中で譲り合いだけは忘れないでやって欲しいそうです。車の運転でも勉強や仕事においても同じことで、謙虚に譲り合いの精神を持つことが大切なのです。

昭和13年3月に244名卒業、戦争で半数が亡くなったそうです。私たちには想像もできない時代のお話を聞かせてもらいました。これからも会報を通じて伝統を残していきたいです。(金井記)

同期会報告

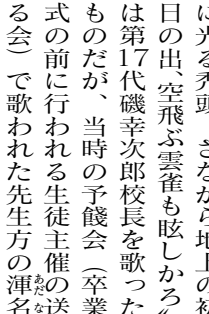
傘寿を祝って、旧3Fクラス会
高木 睦弘(64回) 56卒

平成29年11月6日、東京は上野御徒町吉池で昭和31年卒3年F組の傘寿の会が開催された。参加者は関東勢が多く、武州(新宿・西東京・調布・多摩・富士見)5名、相州(川崎・横浜・藤沢・茅ヶ崎)4名、越後勢は(網川原・高志・松海が丘)3名で計12名。

名前を挙げると石川芳雄・牛木容三郎・江部陽一・北村市郎・小松保・齋藤邦男・齋藤博夫・高木睦弘・高橋正幸・高見浩・真壁日史郎・榊瀧晴夫である。年寄りが集まると孫の話か病気の話になりがちだが、この会には全くそういう話は出ない。専ら高校生活の思い出話であった。学校火災、駅伝、青陵祭などが定番であるが、今回は恩師の逸話にしばってみた。

入学式に来てみれば、壇上に光る禿頭、さながら地上の初日の出、空飛ぶ雲雀も眩しからずは第17代磯幸次郎校長を歌ったものだが、当時の予餞会(卒業式の前行われる生徒主催の送る会)で歌われた先生方の渾名

を詠み込んだ数え唄(先生方は次々と退場)は練鑑ブルースのメロディであった。国語科は「坊ちゃん」「天ちゃん」「トンガリ」「団長」英語科は「雷魚」「ラリゴ」「ジーブ」社会科は「雲助」「パンジャ」「TP」理科は「キノコ」「ロバさん」などでなぜか数学は記憶がない。余りにいじめられた故かもしれない。何しろ頭が悪い。何しろ頭が悪かったので名簿順に1番から50番まで、「わかりません」「してきません」した「の連続、到頭、怒った本間先生が教室から出て行かれたこともあった。(あの先生怒らすといいと悪童達)なにしろ余談



# 青山 68 会展

田中 宣男 (68回) 60卒



14 年前の青山同窓会新年会の帰りの 2 次会に 68 回の若松、池主、岩原、田中の 4 人で古町に繰り出しました。カラオケも一段落したところで趣味の話になりました。そこで誰かが「我々 68 回生だけで作品展をやってみないか」と発言し酒のせいでも気が盛り上がり話がきまりました。

早速その年の秋に「第 1 回青山 68 会展」を県民会館ギャラ

リで開催することが出来ました。絵画、写真、俳句に短歌、陶芸や模型等々何でもオーケーの作品展です。以来、紆余曲折はありましたが昨年の秋、新潟市美術館で「第 14 回青山 68 会展」を開催し無事終わりました。

昭和 35 年卒業の 68 回生は約 350 人ですが、今までに約 50 人が作品展に出展しております。(関東在住者含め) 同期生だけの行事としては他に例をみないと自負しております。

然し、最近では些か歳のせいであるいろいろな作業が重くなってきました。会場の手配、案内書の作成と郵送、作品タイトルの作成、マスコミへの案内、会場での展示作業等々。絵画を吊るして展示するための脚立作業は足元も少しおぼつかなくなりました。

毎年会場に来られる常連の方々から「また来年も楽しみにしています」「皆さんレベル



新潟高校 70 回生東京同期会

開始時刻は出席者の年齢(73~74 歳)を考慮して足許が明るい午後零時。まずは記念撮影。クラス別と全員、カメラも 4 台

平成 29 年 11 月 11 日(土)に 70 回生の東京同期会が開催されました。会場は文京区湯島の東京ガーデンパレス。飯利先生のご都合が許さなかったため初めての恩師不在の同期会となりました。出席者は 29 名、うち女性が 8 名でした。定刻直前に会場にたどり着いた 1 人は入院中の病院を抜けだしてきたということでした。

外に出て写真を撮ったり、自宅に閉じ籠り絵画や俳句、陶器等それぞれ趣味の制作に余念がありません。頭はしつかりしていますが、身体が少し弱ってきています。今年も「青山 68 会展」を開催出来るか皆で思案中です。

## 70 回生東京同期会を開催

花輪 治 (70回) 62卒

あり顔を緩めたり引き締めたりのひとつときを過ぎて、幹事を代表して金子正史さんが開会挨拶、そして遠来の能田直子さんの音頭で乾杯と進みました。

懇談会食たけなわの頃から出席者全員の近況報告に移りました。1 人 3 分程でとお願いしたのですが、1~2 分で遠慮して

くださる方がいる一方 1~2 年問題材を暖めてこられた人が 10 数分「報告」を続けることもあり最後の 29 番目の終了が午後 3 時 10 分前。テーブルを離れて自由に語り合う時間が残念ながら

土田進、花輪治

## 少数ながら濃密なひととき 71 回さんばち会

中村 英一 (71回) 63卒

昭和 38 年は「さんばち豪雪」で知られた年でした。「さんばち会」は同年卒業の同期会です。今回は 2 年ぶりの開催でした。急ぎの日程連絡だったので参加者は前回に比べ、だいぶ少ない 31 人でしたが、少人数ゆえに全員の近況報告が聞かれるなど、一体感とともに和やかな会になったのでは、と感じています。

平成 29 年 11 月 1 日夕刻新潟グランドホテルでした。

初めに、同期 48 人の物故者へ

の黙祷です。唯一ご存命の担任であった瀧澤強一先生も旅立たれました。卒業 54 年という「時の重み」です。合掌

進行役はいつもの中野久君。彼は野球振興のために NPO 法人を立ち上げ現役活躍中です。総会議事が終わり開宴。ここから近況報告の大リレーが開始です。中野司会投ずるクセ球に誘われ塁上ならぬ壇上へ。次々と喋られる事態となりました。面白いことに徐々に皆さん順番を待つ雰囲気になりました。





主だ！声をあげた寺院出身の菅原宗人君が漫談調で場を沸かせます。もはや全員試合。次から次へと「役者」が登壇して、宴会時間はたちまち終了。賑やかで濃密なひとときは閉じました。発言を紹介できなかった大半の諸氏、どうもすみません。ご容赦を。

山内幹夫代表が冒頭挨拶で、この会もそろそろ区切りを、と触れた途端に、中野司会の剛速球がすかさず投げられ、「議題になき事項は論ずること無し」とバツサリ。加えて「この会があるから新潟へ来られる」との県外出席者岩田泰生君の応援発言もあり、「さんばち会」は生き延びました。2年後にはついに後期高齢者。皆さん、どうぞお達者で！

### 青山75会 古希の会

幹事 富山 修一 (75回)

67卒

昨年、昭和23年生まれの人々は呼び年(古いで言葉です)で70歳を迎えました。昭和39年に入學した年は、多

彩・多難な年でありました。五月に昭和天皇をお迎えして新潟国体が開催、6月16日にはあの新潟地震、そして10月には東京

オリンピックが開催された嫌でも記憶に残る年でした。そして昭和42年3月に卒業。それから丁度50年目の節目となりました。

青山同窓会総会翌日の7月15日午後四時半から白山神社で小林敬直宮司(78回)自らの手で古希のお祓いをして頂きました。その後白山祭りの最中でしたので皆で境内を散策。ポツポツ焼を買おうとしましたが長蛇の列で断念。残念なことに他の祭

りと重なったせいか屋台の数が少ないにはガツカリ。堀一君などは「俺の小さい頃は祭りの最中は毎日来て香具師の親父に嫌がられたもんだ」等とほざいておりました。ラチオ塔の池の蓮の花が咲き始めて暑い夕刻に涼を添えてくれていました。

定刻、午後5時半に懇親会を隣の白山会館にて開始。今年3月に亡くられた瀧澤先生を偲び「人生流れ解散」には、まだ早くと篠田昭君の発声で乾杯。遠くは兵庫県西宮市からも駆けつけてくれた女子を含め総勢38人で大いに盛り上がりました。昔は何ヤード飛んだとか、マラソンで記録はサブフォー(四時間以内)だった等でしたが、今は昔話と健康談議、毛の薄さ、腹の出具合等どうもさみしい方向に行ってしまう次第でした。

同期の眞保君が卒業アルバムに付いていた先生の餞(はなむけ)の言葉の入ったソノシートをCDに焼き直してくれたものと、学芸員の渡辺新君が持ってきてくれた敦井美術館の招待券をお土産に次回の再会を誓って丈夫斉唱で会を閉めました。

「だいでんじがけだらなよき」が身にしみ年代になりました。歌は私たちにあの頃を思い出させ、みんなを昔と同じ地平に立たせてくれます。フオークやロックのバンドが流行した時代でした。一緒に歌い、共に語り合う会を始め

て4年目。オープニングは「あのとき君は若かつた」。追悼かまやつひろし。それから参加者一人一人のスピーチ。同期生の声がかたく響きます。なかでも圧巻だったのは、独力で癌を克服した小池上護君の体験談。手術は勿論、抗がん剤治療もしないで自力で治したなんて、次回は彼の講演会がメインになるかも。全30曲を演奏する間に、お越しいただ



### 第80同期会 ミュージックアッセンブリ、今年も開催

学年幹事 太田 啓子 (80回)

72卒

還暦後4年連続の音楽集会在昨年6月11日に、東堀のジョイアミールで行われました。以下は、呼びかけ人代表の前田啓二さんの報告です。

「だいでんじがけだらなよき」が身にしみ年代になりました。歌は私たちにあの頃を思い出させ、みんなを昔と同じ地平に立たせてくれます。フオークやロックのバンドが流行した時代でした。一緒に歌い、共に語り合う会を始め





### 青山なでしこ84(エイティフォー)温泉ツアー

郷 扶二子 (84回)

76卒

んでいました。アンコール(?)は斉藤和義の「ずっと好きだった」でした。今回は時間が押しのため、恒例の応援団長田宮強志君の「ますらお」を歌う時間が取れませんでした。今回は是非とも時間を確保したいと思いが、今回は40名位の参加でしたが、長野県からも、遠くカリフォルニアからも来ていた

還暦の時を迎え、女子だけで温泉ツアーを有志幹事が立ち上がりまして。今どきの連絡ツールのライン・フェイスブックを使い連絡を取り合いました。卒業生名簿を使い往復はがきという一番確実で古典的な方法で最終出欠を確認しました。今回のツアーは平成29年9月17日(日)〜18日(月)に開催し、当時84名ほど在籍

していた女子から17名が参加してくれました。参加して下さった人たちは、集まるまでみんな不安の中にいたそうです。もちろん私もそのひとりでした。当時10クラスもあり、理科や社会の選択教科が違うと顔を合わせることもない人がたくさんいました。参加者の名簿に書かれている名前を見ても思い出どころか顔もわからない人がたくさんいました。初対面のような方々と一泊を過ごせるかと開催日が近づくとつれ心配がどんどん膨らんできました。

さて当日は大雨女がいるこのことで台風までやってくるという最悪のお天気。そんな中新潟高校玄関前に集まって校舎見学からのスタートでした。「初めまして」「旧姓〇〇です」「〇〇ちゃんだったよね」なんて会話が玄関で交わされました。初対面同様に話しが弾むか心配していたことはすっかり忘れて、私たちはにぎやかに楽しく新しかった校舎内を見学して回りました。昔の校舎との違いに驚き、昔の校舎を思い出して高校生だった頃の生活を懐かしく想い、時間の流れを感じた見学時間でした。その後岩室温泉高島屋さんへ向かい同窓会パックを楽しみました。参加するまでの

不安はもうすっかり消え、還暦熟女たちはすぐに高校生時代に戻り修学旅行の夜のように話はずきませんでした。宴会の終わりに初めて女子だけで「丈夫」を歌い、大いに盛り上がりました。翌日には台風も通過し、青空の中ヴェニスパ、フェルミエを楽しみました。また定期的に女子だけのツアーをやりましょうと約束を交わしそれぞれの地に帰っていききました。女子ツアーおすすりです。

### 人生70年を振り返って

石田 真一 (通28回)

86卒

青山同窓会の皆様こんにちは。私は今年1月25日で70のお爺さんになります。過ぎてしまえばなんと短い人生。恥を忍んで私の70年を振り返って書いてみます。

フロント、工場長、営業などをやらせてもらい53歳でちょっと遅めの独立。現在は自営業しながら地域の伝承芸能の会、尺八の会、ゴルフ愛好会などで楽しみ苦しみやっています。二八4D会(写真)というクラス会は今も続いている。良き友に恵まれ幸せな70年でありました。



OB 会 報 告

青山水友会の活動報告

山際 和明 (83回)

75卒

平成29年5月26日に母校で激励会を行った。栞山副会長(62回)、横瀬前顧問(66回)、中戸(83回)、長谷川(84回)、松木(84回)、津野(85回)、山際が参加した。今年も多く1年生が入り活躍が期待される。激励会では生徒たちの輝きをいつも感じる。部員にエールと寸志を送り、会宿での再会を約束した。同窓会報102号で若松さん



(81回)が世界新で自由形3種目を優勝すると公約していた。第7回世界移植者スポーツ大会が6月末にスペインで開催された。若松さんは50、100、200、400m自由形、50mバタフライの全出場種目で優勝し、自由形4種目は年代別世界新記録であった。

8月4、5、6日に関川村合宿が行われた。5日のOB懇親会には平田会長(60回)、山田さん(63回)、沖野さん(80回)、前出の幹事4名が参加した。朝取り枝豆、当日釣ったキスの刺身、平田会長から村上地域限定大洋盛の差入れが加わり、思い出話や水泳談義で大いに盛り上がった。

翌日は10時半からOB対現役部員対抗リレーである。今年の現役チームは男女混成。OBはハンデなしで挑んだが見事に大敗。これでハンデをつける正

平成29年8月12日(土)、サッカー部OB戦とOB会の総会を開催しました。当日は、直前の降雨のおかげで、サッカーしやすいく気温・日差しが、学生から60代の大先輩まで、幅広い年齢層のOBと、現役部員を合わせて約70名が参加しました。今年のOB戦は、海外赴任や首都圏勤務で、長らく参加が出来なかつたというOBの参加もあり、ゲーム開始前、「しばらくスパイクを履いていない」と心配していた方も、いざ始めれば本気でボールを追いかけて、えび茶ユニホームの現役部員との交流を楽しんでいました。

年1回のOB戦ですが、母校グラウンドでプレーをすると、当時のワンプレイ、何気ない仲間とのやりとりが思い起こされ、若い頃の気持ちもよみがえります。貴重な機会ですので、今回は参加できなかった方、しばらく参加していない方も、また次回、お気軽にご参加いただければと思います。OB戦の締めくくりには、昭和49年51年の2回、高校総体に導いた本田至元顧問から「生徒の自主性を信じた指導を心がけた」とのご挨拶いただきました。続いて、現顧問の渡邊晃先生からお礼のご挨拶をいただき、現役キャプテンから「どんな時でも県高らしいサッカーをした」との決意表明が

あり、最後に写真撮影をして無事終了となりました。また当日の夕方からは、別会場で総会を開催し、約20名が出席しました。江口芳春会長(75回)を議長に、事務局より平成27・28年度の事業報告、会計報告、監査報告があり、役員は全員が留任となりました。その後、星野陸夫氏(62回)の乾杯で懇親会を開宴し、全員でOB会の活性化や、来たる創部70周年の記念事業の内容について意見を出し合い、楽しく有意義な時間となりました。年明け(1月2日)恒例の新春初蹴り(フットサル)での再会を確認し、最後は篠田孝氏(73回)の中締め、「丈夫」の大合唱で締めくくりました。OB同士の親睦を深める絶好の機会ですので、今後もより多くの方からご参加いただけることを願っております。

青山サッカーOB会活動報告

蝦名 淳広 (101回)

93卒

暑い夏もすぎ、秋に突入した昨年の9月も、末の29日、第31回青山水友会が開かれた。1年振りの懐かしい顔を見ると、数十年前の中学高校生活がよみがえる。

今、母校には体操部はない。さびしい限りである。指導者と器具の問題であろう。体操競技は日本人にむいていると言われている。体操日本、世界に1位である。すばらしい事である。

青山水友会の集い

中川 弘 (58回)

50卒





体操の歴史は古い。第1回オリンピックにも、体操があったと言われる。新潟の体操は新潟中学より始まったという事を知っている人は少ない。

体操生活のおかげでその後の人生に大いに役立つ。苦しい時、悲しい時、困った時、泣いた時に体操に助けられたか。数えきれない。リングのあの姿、鞍馬の回転の巧み話はない。毎年恒例の川田節の青山氏、手品の渋谷氏、会は酔いが廻り盛り上がる。

会長の51回の土田卯八郎氏は高齢になり、体調不良のため、今後は67回味方繁夫氏と68回片桐康孝氏で引き継ぐことになった。伝統ある新潟中学、その後青山体友会の発展に期待したい。下越より上越の方に体操は移り体育館、クラブ同好会が盛んである。高校に体操部のあるのは2、3校か。時代は変わった。



昔に比し、格段に進歩し瞬時に全世界を駆けめぐる。日本の体操も、ますます進歩し、いきつく所を知らない。歴史と伝統のある新潟中学体操部と青山体友会の益々の発展を期待したい。

情報が発達し、時間的短縮は昔に比し、格段に進歩し瞬時に全世界を駆けめぐる。日本の体操も、ますます進歩し、いきつく所を知らない。歴史と伝統のある新潟中学体操部と青山体友会の益々の発展を期待したい。当日出席者 板谷啓司(51) 上田卯八郎(51) 渋谷興司(53) 青山昭郎(55) 青山茂郎(55) 安倍豊(58) 中川弘(58) 中野市郎(59) 川上忠男(59) 味方繁夫(67) 片桐康孝(68) 出口卓哉(94)の12名であった。

### 青山競技部OB・OG会総会

幹事長 桜井 仰介(81回)

73卒

平成29年8月11日、青山競技部(陸上部OB・OG会)総会をホテルイタリア軒にて開催いたしました。それまで台風や前線の影響で雨、風の日が続いていましたが、当日は荒れた天気も収まり、「総会日和」となりました。高山俊彦会長(78回)が5月に亡くなられた直後の総会ということ、「追悼の会」も兼ね参加者数44名とここ数年間で最多の参加人数となりました。開会冒頭、副会長の米原洋一氏(79回)から追悼の辞を述べていただきました。議事では新会長に第四銀行取締役 河合慎次郎氏(86回)を選出し、新体制が発足しました。

懇親会では、郡市対抗駅伝の名ランナーで、現在は全日本マスターズの覇者でもある若槻馨名誉会長(56回)から乾杯の音頭をお取りいただき、和やかな熱のこもった会の幕が開きました。また故高山会長の東京教育大学の先輩でもある伊藤

宏氏(74回)から、故高山会長が生前にスタートさせた「還暦祝い」の催しを復活させてはどうかとお話があり、復活第1号である小黒志津江氏(84回)に記念品が贈呈されました。宴もたけなわとなり、宮田新太郎先生、三浦隆先生のお二人からは陸上部顧問時代からの故高山会長の思い出を中心にお話していただきました。また、新潟高校陸上部顧問である遠山先生か



ら、岩谷奈央子選手(女子400m)のインターハイ出場をはじめ、現役選手の皆さんの活躍を報告していただきました。中締めにあたり、菅 耕二郎氏(99回)の音頭により全員で力強く「丈夫」を斉唱し、お開きとなりました。

この会では昨年卒業の125回の皆さんからも大勢ご出席をいただくなど、故高山会長が慈しんだ若い後輩諸君の台頭が頼もしく感じられ、青山競技部の将来は明るいものと思つたのは私だけではないと思います。青山競技部は、このような現役諸君の活躍のための協力、支援を

### 青山バドミントンクラブ 活動報告

高橋 裕之(84回)

76卒



故高山俊彦会長

青山バドミントンクラブの会員数は、平成29年4月時点で総勢400名を超えるようになりました。しかし、連絡が取れない人は100名を超えていて、実際は300名程度です。私は約20年間名簿を預かっていますが、会員数が約2倍になりました。これに感慨を覚えつつも、毎回会報を発送するのに要する時間や労力が年々増えていくことに困感しています。

当クラブは、年間3つの行事をとりおこないます。1つ目は春の総会、2つ目は秋のOB現役合同のBBQ大会、3つ目は冬の年末の集いで、まず総会は、7月29日(土)にアトホテル新潟駅前店で開催されました。本年度は開催時期が大幅に遅れ7月の開催となりましたが、参加人数は14名でした。今回は久しぶりに卒業したての大学生が参加してくれました。参加人員が高齢化しかつ固定化しているので、若い人の



ない強風が予想されたため、安全を確保できるかどうかわからなかったの、やむを得ず中止いたしました。しかし当日午後には台風一過の快晴となり、開催の有無の判断の難しさを痛感しました。

恒例の年末の集いを、当クラブの会員でもあつた。夫婦同伴もあり1人の参加もあり、毎年25、30名が参加しております。日頃味わえないお料理とお酒、そして参加者の笑顔で至福の時間を過ごしました。

参加は大歓迎です。次に例年9月に行われていたBBQ大会ですが、今回は残念ながら、台風の影響で中止となりました。20年近くやっていますが中止になったのは初めてです。今までは雨天でも強行していたのですが、今回は今までに

理とお酒、そして参加者の笑顔で至福の時間を過ごしました。以上のように毎年の3行事で会員同士の情報交換などを行っています。PR不足で1回も参加していないOBの皆様、是非参加してみたいかがでしょうか？初参加大歓迎です。

## 青山野球倶楽部活動報告

事務局長 小沢 謙一 (93回)

85卒

野球部のOBで組織する青山野球倶楽部の活動は現役チームの支援と会員の親睦事業の2本立てとなっています。現役チームの選手激励会において打撃向

上を期待して金属バット5本を贈呈しました。その結果、先輩たちの期待に応え、2回戦の対長岡農高戦で32得点と本校の歴史に残る大量得点を記録してくれましたが、結果として4回戦で後に甲子園出場を果たした日本文理に0対10で敗退しました。

また、秋の大会も3回戦を突破して県大会に進出するも、4回戦で、後に準優勝した中越高校と対戦し、延長15回3対3で引き分け再試合となり、最終的には9対2で8回コールド負けを喫しました。秋の大会は私学がベスト4を占める結果となり、本校をはじめとする公立高校にとっては厳しい情勢であります。本校にも夏の甲子園出場場のチャンスはあると信じ支援を続けていきます。

もう1つの事業の柱である会員の親睦事業は、硬球に触れる機会の提供と親睦ゴルフ大会です。県硬式野球OB大会が8月11日に新潟市営鳥屋野球場で開催され、わが校は20代を中心としたOB18名(写真)と近年になく大勢が参加し、1回戦で新潟南高OBと対戦。平成27年の夏の大会で我が校を30年振りのベスト4に導いたエース諸橋慶多(124回)が先発しましたが長いブランクのせいか残念ながら敗戦しました。

また、今回で41回目を迎えた新潟商業高との定期戦「青山・葦原戦」を8月15日にエコストアで実施し、現役チームは延長10回8対9で競り負けました。OB戦は15名が参加。最高齢が73歳と高齢参加者の健康に配慮して5回、最大60分に短縮して開催。昨年の卒業生が2名参加した平均年齢で勝る青山が葦原に5対3で久々に勝利しました。

その他、親睦ゴルフ大会を夏と秋に開催して、夏は18名の参加で優勝者は田中健一(105回)、秋は10名の参加で優勝者は桐生和男(77回)でした。



## 山岳部OB会

### 「平成29年度現役・OB交流会」

桜沢 雅志 (86回)

78卒



去る10月28日の青山祭で恒例の現役とOBの交流会が開催されました。長野に在任の山田時也さん(73回)から頂戴した林檎をご馳走になりながら、現役・OBの自己紹介が始まりました。続いてスライドショーで今年の山行の報告があり、新歓(弥彦山)春季大会(五頭山)夏合宿(白馬岳)3年生追出し(松平山)北信越(白山)秋季大会(青田難波山)での現役部員の和気あいあいとした様子が感じられました。女性部員が多いこともあってか、私達の時代の方サツでむさ苦しい雰囲気は微塵もありません。

現在の部員は3年生2人(男女各1)2年生5人(男3女2)1年生12人(男7女5)です。1年生が多数入部されて、明るくにぎやかな雰囲気になっていきます。

OBの最近の活動として「新潟高高山岳部OB 湯沢の会」の駒の頭への登山と湯沢の高半での懇親会の模様を紹介しました。これに参加されたOBは、

石黒久さん(73回)、馬場泰さん(74回)、玉野正樹さん(同)、川上滋さん(75回)、安藤裕司さん(同)、山際岩雄さん(76回)、花沢豪さん(同)、西沢芳樹さん(同)、阿部紋衛さん(78回)、奥村基さん(85回)です。

また、共同通信社編集委員の小沢剛さん(79回)が、日本山岳ガイド協会の協力で2017年8月に幻冬舎より出版された「日本百低山」をOB会へご寄贈頂きました。OB会としては、



むしろ現役生に利用してもらいたいと、顧問の先生から図書室へ寄贈して頂くことにしました。

最後に、青山同窓会から頂く活動補助金の一部を、活動支援金として現役へ贈呈しました。また、3年生には「ふくろう60周年誌」を贈呈し、OB会への

### 恒例のラグビー祭

小見 毅 (92回) 84卒

毎年恒例のラグビー祭が昨年8月11日の山の日に開催されました。今回は当クラブのOBである谷川先生を先頭に現役高校生諸君が頑張っており、春の県総体で3位、秋の花園予選では3年生も引退せずにはぼ残留し、準決勝で惜しくも開志国際に惜敗するも、健闘を見せてくれました。ラグビー祭では若手OBに対して久々に現役高校生が勝利するという番狂わせ(？)も演じてくれました。これからOB会としてサポートしていきますので頑張ってもらいたいです。それと本年2018年8月11日の山の日に、『新潟高校ラグビー部創部70周年記念行事』を開催することが決定しました。詳細は後日OBの皆さんにご連絡いたしますが、奮っ



入会手続きを御願ひして、交流会を終了しました。今回の現役・OB交流会にはOB会役員に加えて、安藤裕司さん(75回)、奥村基さん(85回)の2名のOBが参加して、話題を提供して下さいました。次回には、さらに多数のOB・OGに参加して頂ければと思います。

### 池田斉先生、平成29年3月永眠

阿部 哲夫 (80回) 72卒

「池田先生を励ます会を我々教え子で開催してから7ヶ月、あつという間にお亡くなりになりました。皆さんは池田先生が魚釣りを好きだったことをご存じでしたか？東京教育大(現筑波大)に入学していなかったら水産大学に入り魚の研究をしたかったそうです。実は高校の部活合宿中の早朝、先生と抜け出して関屋浜で魚釣りをしたことを今でも憶えています。その時初めてキャッチ&リリースという魚釣りもあるということを教えてもらいました。もう一つの趣味は自然科学・人文科学だったと思います。関根先生の影響でしょうか、歴史文明論にも高い見識がありました。ラグビーについては自由にや

らせていただき、キャプテンを中心に部員で運営させてもらいました。それが今でもラグビーを好きでいられることかなあと感謝しています。また3年生の時には秩父宮ラグビー場へ日本代表VSイングランド代表の歴史的な試合を見に連れて行っていただきました。ナイターの試合で新潟に着いてそのまま先生のご自宅に泊めていただいたのを憶えています。私は現在脳出血で左半身に麻痺があります。高校の時の合宿練習を思い出しながらリハビリに頑張っています。池田先生のご冥福をお祈り申し上げます。合掌。



### 平成29年度フェンシング部OB会報告

石原 基規 (88回) 80卒

去る平成29年11月11日(土)古町の蒲原亀蔵にてフェンシング部OB会を1年半ぶりに開催しました。久しぶりに懐かしい

さん、河野開さん、松井光一さんたちにおいでいただき、フェンシング部設立当時のエピソードを色々お話ししていただきました。特に河野さんに関しましては、私が幹事を引き受けて以来この7、8年で初めてご参加頂きました。



また懐かしい顔として、91回卒業の八木伸夫君がわざわざ秋田から駆けつけてくれました。八木君が現役の時、彼の代は男子2名女子3名と人数的にも苦しい時期でした。私も当時大学生で新潟高校にフェンシングの練習に参ったものでしたが、八木君は非常にまじめな男で、キャプテンとして頑張っており、後輩たちをよくまとめてくれたことを覚えています。現在フェンシング部OB会は約500名のメンバーを抱える大所帯となりました。OB会の案内ハガキをお出しする資金もままならなくなってきたり、もっとSNSなどを有効活用して、皆さんに周知できれば良いなと思っています。

### 平成29年度青山柔道部OB会報告

幹事長 栗林 仁 (83回) 75卒

一 現役選手の頑張りに 柔道も他の競技と同様に華やかなオリンピックなどの報道から競技者の低年齢化が見られる。推薦入学で全国大会上位を 目標にしている部と柔道を通じて自分を高めることを主眼としている部と二極化している。我が青山柔道部はもちろん後者であるが、毎年県大会において上



の参加が目を見張る。出席者 福田満(58)、堀清忠(71)、齋藤俊正、古山恒夫、梅田典夫(72)、佐藤信秋(74)、成海孝二(81)、成田昌稔(82)、豊田清(83)、苦米地令(85)、長田充(91)、上杉恒彦(92)、細貝邦行(94)、小田和哉(101)、尾口優子(102)、平山遥子(119)、柄沢友幹(121)、真藤俊平、加藤稜大、河野龍大(123) 以上

位に入賞し(個人戦)全国や北信越大会に出場し、健闘をしている。OB会として誇りに思うとともに応援をしている。今後とも各OB諸氏から現役支援のために年会費を切にお願いするところである。

二 青山柔道部OB会総会  
総会は昨年11月18日(土) 6時に開催された。開会の挨拶、事業・会計報告、大会成績報告の後、佐藤信秋東京会長(74回、東京青山同窓会長、参議院議員)の挨拶そして乾杯、懇親会が始まった。そして、楽しく飲み且つ語った。中締めは「青山の斉唱」で来年の再会を誓った。出席者 立川克雄(72会長)、佐藤成昭、小川もと、佐藤信秋(74)、相澤裕吉(副会長)、斉藤斉(78)、広井俊隆、山下義昭(82)、栗林仁(83)、大澤満(84)、橋本伸(86)、須田剛(87)、山際昇(89)、儀同政宏、斉藤俊弘(90)、野沢雅行(91)、井狩歩(92)、森克也(93)、坂井浩章、細貝邦行、西山勇治(94)、福田仁史(95)、名塚武史(97)、加藤知愛(101)、細野宏輝(119)、渡辺勇紀(120)、竹石健監督

三 東京青山柔道倶楽部総会  
総会は昨年9月25日(月)に開催された。

同好会

青山ゴルフ会報告

大谷 勝美 (69回)

61卒

今年度も恒例の第44回青山ゴルフ会が33名参加のもと平成29年10月29日(日)に紫雲ゴルフ倶楽部で行われましたが、台風22号の影響で終日雨の中でのプレーでした(悪コンディション)。我々69回卒グループも何時も

のとおり優勝目指し全員75歳の体を駆使して18ホールまで何とかたどり着くことが出来ました。団体戦は68回、69回、70回の合同チームで優勝を勝ち取り、個人戦も久しぶりに勝たせてもらい面目を保てた次第です。皆に感謝、感謝……



一年ごとに体力の衰えを自覚するこの頃、何時までプレーできるか分かりませんが諸先輩のいつもながらのお元氣な姿に接する度に我々も負けずに頑張る事を誓い、少しの間美酒に酔う事に致します。ありがとうございます。69回万歳

特別寄稿

石崎和美先生の喜寿をお祝いする会

坂井 秋樹 (96回)

88卒

平成29年8月12日、ホテル日航新潟に約100名の卒業生が集まり、石崎和美先生の喜寿をお祝いする会を開催しました。

石崎先生は昭和39年に開催された、新潟国体の軟式庭球選手として招聘を受けて新潟へ居を移されました。その後、新潟で

教員となることを選ばれて新潟高校に赴任、通信制への異動はありながらも、退職まで新潟高校で教鞭を執られました。おそらくこのような長い期間新潟高校におられた先生は他にはいないでしょう。

このようなことから出席者の年代は驚くほど広く、第72回(昭和41年)卒から第111回(平成15年)卒までで、赤ちゃんを連れた出席者もありました。会はソフトテニス部(軟式庭球部)のOB、OGが中心ですが、担任されたクラスの卒業生にもお声かけし、ご出席をいただきました。

会では先生の幼少期から現在までの写真をスクリーンに投影しながら、司会からエピソードを紹介し、時には先生からコメントをいただきました。先生から進みました。新潟国体でプレーする先生の雄姿が映し出されたときには会場が沸き、お孫さんと一緒にの写真では、あの恐かった先生が……といった雰囲気、ため息とも感嘆ともとれる声が続きました。

クライマックスは、ご同席いただいた、奥様からの手紙でした。私たちも知らなかったお二人の出会いやエピソード、ご苦労などを、ユーモアを交えながらご紹介いただきました。



そして最後は奥様から先生への感謝の言葉です。料理や野菜作り、お孫さんのお世話などに汗を流す先生に「感心と感謝をしながら応援しています」と締めくくられました。

最後まで笑顔と愉しそうな話声のあふれる会でした。これは石崎和美先生という一人の教師を中心に繋がった縁であり、皆がその縁を大切にしているからでしょう。私たちはこれからも石崎先生の教え子として、先生とお話しをし、一緒にお酒をのみ、テニスをしていきたいと思っています。先生、奥様、ありがとうございます。





**空手道** 【北信越大会】  
 男子：団体組手 1 回戦 新潟 0-5 高岡 第一  
 女子：個人形 1 回戦出場 田中 智理  
 【新潟県空手道選手権大会】  
 女子：少年女子形 4 位 窪田 海咲  
 【全国高等学校空手道選抜大会新潟県予選会】  
 男子：団体組手 2 位 (北信越大会出場)  
 : 個人組手+ 68kg 3 位 白井 基博  
 女子：団体形 3 位 (北信越大会出場)

**野球** 【全国高等学校野球新潟県大会】  
 1 回戦 新潟 32-0 長岡農業 (5 回コールド)  
 2 回戦 新潟 9-5 上越 3 回戦 新潟 7-1 巻  
 4 回戦 新潟 0-10 日本文理 (5 回コールド)  
 【北信越高等学校野球新潟県大会】  
 2 回戦 3-2 開志学園 (延長 10 回) 3 回戦 8-5 新発田  
 4 回戦 3-3 中越 (延長 15 回再試合)  
 4 回戦再試合 2-9 中越 (7 回コールド)

**合唱** 【NHK 全国学校音楽コンクール新潟県大会】 銀賞

**吹奏楽** 【新潟県吹奏楽コンクール】 高等学校 B の部 金賞  
 【新潟県アンサンブルコンテスト】  
 木管 8 重奏 金賞 (代表選考会進出)  
 金管 8 重奏 金賞 (代表選考会進出)

**書道** 【第 18 回国際高校生美術展】  
 奨励賞 中山 愛唯  
 【全国高総文祭】  
 出品・交流会参加 下畑 真優  
 【第 16 回全国書道展】  
 新潟県教育委員会教育長賞 下畑 真優  
 【新潟県読書大会】  
 新潟県高等学校長協会賞 市川 真  
 新潟大学教育学部賞 北原 佳歩  
 【新大全国読書大会】  
 新潟大学教育学部賞 市川 真  
 良寛研究所賞 信田 梨子  
 毎日新聞新潟支局賞 岩崎 裕美  
 【新潟県高総文祭】  
 出品・平成 30 年度全国高総文祭 (長野大会) 出場決定 中山 愛唯

**放送** 【第 64 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト】 テレビドラマ部門  
 優勝・文部科学大臣賞受賞・NHK 会長賞受賞  
 「バレンタイン・デイ」  
 【全国高総文祭】  
 アナウンス部門 優秀賞 庭野ほのか  
 【第 30 回新潟県高等学校放送コンクール兼第 37 回 QK 杯校内放送  
 コンクール】  
 アナウンス部門 奨励賞 神田紗英里  
 テレビ CM 部門 優勝 「ぼくのまち」  
 ラジオ番組部門 2 位 「紡・繋 (つむぐ・つなぐ)」

**囲碁** 【第 41 回文部科学大臣杯全国高等学校囲碁選手権大会】  
 男子：団体戦 1 次リーグ出場 五十嵐成也・中村 和・  
 月岡耕太郎 (2 勝 1 敗で敗退)  
 個人戦 1 次リーグ出場 五十嵐成也 (2 勝 1 敗で敗退)  
 【全国高総文祭】  
 男子：団体戦 16 位 月岡耕太郎 (新潟県代表チームとして参加)  
 4 勝 2 敗  
 個人戦 7 位 五十嵐成也 4 勝 2 敗  
 【新潟県高等学校総合文化祭囲碁大会】  
 団体戦男子 1 位 (五十嵐成也・中村 和・月岡耕太郎)  
 個人戦 A ブロック 1 位 五十嵐成也 2 位 月岡耕太郎  
 3 位 中村 和

**将棋** 【新潟県高等学校文化連盟将棋新人大会】  
 男子：個人戦 ベスト 8 河野廉太郎、玉木 薫

**物理** 【国際物理オリンピック国内予選物理チャレンジ全国大会】  
 金賞 加嶋 颯太 銅賞 小林 透己

**クイズ同好会** 【第 37 回全国高等学校クイズ選手権】  
 アメリカ本大会出場 全国 5 位 金井 唯我、高橋 和子

**少林寺拳法** 【北信越総体】  
 男子：自由単独演武 8 位 山本 亮介  
 【全国選抜大会新潟県予選】  
 男子：自由単独演武 3 位 山本 亮介 (全国選抜大会出場)

**小倉百人一首かるた** 【全国高総文祭】  
 予選リーグ出場 (1 勝 2 敗) 佐藤 公亮 (新潟県選抜チーム)

**デュアスロン** 【世界デュアスロン選手権】  
 女子：ジュニアの部出場 野口ななみ 4 位

母校は今

部活動を終えて

放送部 3 年 山田 泰聖

このたび放送部が制作した制作テレビドラマが第 46 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト創作テレビドラマ部門において全国優勝を果たしました。支えてくださったみなさん、本当にありがとうございました。

私は放送部活動を通して、知ってもらったことの大切さを痛感しました。放送は私たちだけでは出来ません。周りの方々のご協力があった初めて活動できます。当然自分たちの活動やそれに対する思いを知ってもらわなければ、その方々を味方につけることは出来ません。質の高い放送のために、後輩たちには放送部がどんな活動をしているのかを周囲にアピールしていつてほしいです。

新潟高校の放送部の発展と、新潟高校が文化活動に対してますます精力的になることを祈っています。

なお、受賞作品は NHK ホームページにて視聴できます。  
[http://www.nhk.or.jp/event/n-con/hc-contents/h\\_video\\_tvdrm.html](http://www.nhk.or.jp/event/n-con/hc-contents/h_video_tvdrm.html)

全日制	卒業年		通信制	全日制	卒業年		通信制	全日制	卒業年		通信制	全日制	卒業年		通信制
40 回	S 8 年	1933 年		62 回	S 29 年	1954 年		84 回	S 51 年	1976 年	18 回	106 回	H 10 年	1998 年	40 回
41 回	S 9 年	1934 年		63 回	S 30 年	1955 年		85 回	S 52 年	1977 年	19 回	107 回	H 11 年	1999 年	41 回
42 回	S 10 年	1935 年		64 回	S 31 年	1956 年		86 回	S 53 年	1978 年	20 回	108 回	H 12 年	2000 年	42 回
43 回	S 11 年	1936 年		65 回	S 32 年	1957 年		87 回	S 54 年	1979 年	21 回	109 回	H 13 年	2001 年	43 回
44 回	S 12 年	1937 年		66 回	S 33 年	1958 年		88 回	S 55 年	1980 年	22 回	110 回	H 14 年	2002 年	44 回
45 回	S 13 年	1938 年		67 回	S 34 年	1959 年	1 回	89 回	S 56 年	1981 年	23 回	111 回	H 15 年	2003 年	45 回
46 回	S 14 年	1939 年		68 回	S 35 年	1960 年	2 回	90 回	S 57 年	1982 年	24 回	112 回	H 16 年	2004 年	46 回
47 回	S 15 年	1940 年		69 回	S 36 年	1961 年	3 回	91 回	S 58 年	1983 年	25 回	113 回	H 17 年	2005 年	47 回
48 回	S 16 年	1941 年		70 回	S 37 年	1962 年	4 回	92 回	S 59 年	1984 年	26 回	114 回	H 18 年	2006 年	48 回
49 回	S 17 年	1942 年		71 回	S 38 年	1963 年	5 回	93 回	S 60 年	1985 年	27 回	115 回	H 19 年	2007 年	
50 回	S 18 年	1943 年		72 回	S 39 年	1964 年	6 回	94 回	S 61 年	1986 年	28 回	116 回	H 20 年	2008 年	
51 回	S 19 年	1944 年		73 回	S 40 年	1965 年	7 回	95 回	S 62 年	1987 年	29 回	117 回	H 21 年	2009 年	
52 回	S 20 年	1945 年		74 回	S 41 年	1966 年	8 回	96 回	S 63 年	1988 年	30 回	118 回	H 22 年	2010 年	
53 回	S 20 年	1945 年		75 回	S 42 年	1967 年	9 回	97 回	H 1 年	1989 年	31 回	119 回	H 23 年	2011 年	
54 回	S 21 年	1946 年		76 回	S 43 年	1968 年	10 回	98 回	H 2 年	1990 年	32 回	120 回	H 24 年	2012 年	
55 回	S 22 年	1947 年		77 回	S 44 年	1969 年	11 回	99 回	H 3 年	1991 年	33 回	121 回	H 25 年	2013 年	
56 回	S 23 年	1948 年		78 回	S 45 年	1970 年	12 回	100 回	H 4 年	1992 年	34 回	122 回	H 26 年	2014 年	
57 回	S 24 年	1949 年		79 回	S 46 年	1971 年	13 回	101 回	H 5 年	1993 年	35 回	123 回	H 27 年	2015 年	
58 回	S 25 年	1950 年		80 回	S 47 年	1972 年	14 回	102 回	H 6 年	1994 年	36 回	124 回	H 28 年	2016 年	
59 回	S 26 年	1951 年		81 回	S 48 年	1973 年	15 回	103 回	H 7 年	1995 年	37 回	125 回	H 29 年	2017 年	
60 回	S 27 年	1952 年		82 回	S 49 年	1974 年	16 回	104 回	H 8 年	1996 年	38 回				
61 回	S 28 年	1953 年		83 回	S 50 年	1975 年	17 回	105 回	H 9 年	1997 年	39 回				

卒業年一覧表











平成 29 年度 (H 29. 4. 1 ~ H 30. 3. 31) 青山同窓会会費納入者

4 月より 9 月末まで納入いただいた方を掲載しております。10 月以降に納入された方は次号に掲載いたします。会費を納入していただきますと「青山同窓会報」を毎月お届けいたします。申し訳ありませんが、納入のない方には「会報」をお送りすることができなくなってしまいます。本年度未納の方は是非 3 月までにお振り込みくださいますようお願い申し上げます。平成 30 年度会費納入のお願いと振込用紙は、平成 30 年度総会のご案内と一緒に郵送いたします。全日制と通信制を併わせ、振替口座を統一しましたのでご注意ください。振込先を下記に掲載しております。切り取ってお持ちいただけます。

Table with 3 columns of member names and their respective contribution years (e.g., 40回S8年, 41回S9年, etc.)

Main table listing member names and their contribution years in vertical columns (e.g., 眞吉尚忍, 常正光, 網飯今上等).

青山同窓会 年会費 1口 1,000円。できるだけ2口以上でお願いいたします。振込先 【郵便振替口座】 00650-7-4455 青山同窓会 【第四銀行】(手数料はご負担をお願いします) 白山支店 普通口座 5008609 青山同窓会年会費